



島原市の家計簿

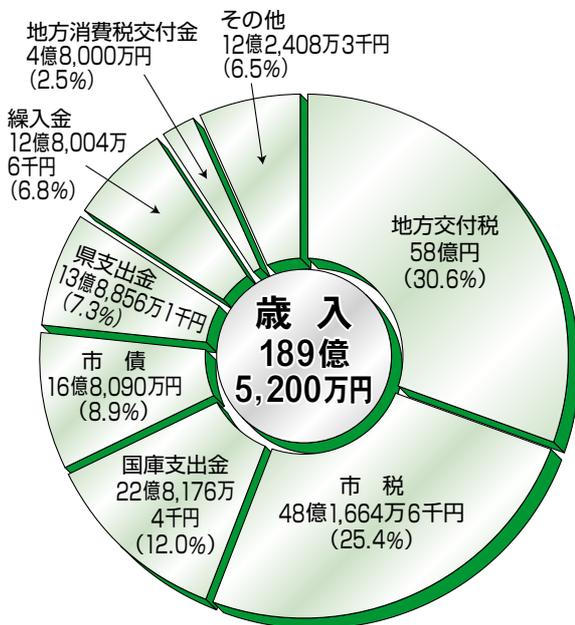


市では1年間にどれだけの予算を使って、どのような事業をしているのかを市民の皆さんに年2回お知らせしています。

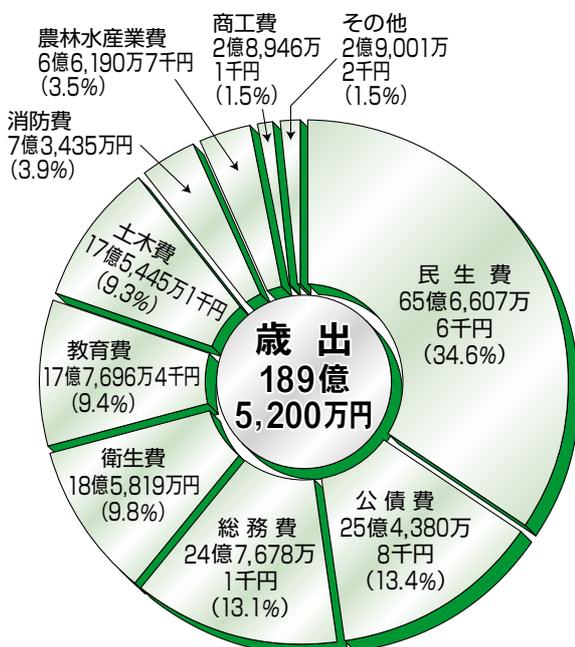
今回は、平成20年度予算と市債（借入金）の状況について説明します。（市のホームページでも詳細に掲載しておりますのでご覧ください）

平成20年度 予算

平成20年度の一般会計予算のすがた



- **地方交付税**……地方自治体の税収などの格差を補うために国から交付されるお金
- **市税**……市民の皆さんから市に納められる税金
市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など
- **国庫・県支出金**……特定の事業に対する国や県からの補助金など
- **市債**……特定の建設事業を行うにあたり、その費用を賄うため銀行などから借りるお金
- **繰入金**……市が積立てている基金から組み入れるお金
- **地方消費税交付金**……消費税の一部が交付されるもの



- **民生費**……障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護などに必要なお金
- **公債費**……市債の償還金
- **総務費**……市の管理事務、企画や選挙事務などに必要なお金
- **衛生費**……市民の健康や環境衛生などに必要なお金
- **教育費**……教育・文化・スポーツの振興などに必要なお金
- **土木費**……道路、公園、市営住宅の建設・管理などに必要なお金
- **消防費**……消防や防災事業など市民の安全のために必要なお金
- **農林水産業費**……農林水産業の振興に必要なお金
- **商工費**……観光事業や商工業の振興などに必要なお金

平成20年度の主な事業

市民福祉の充実、安心で住み良いまちづくり

- 障害者自立支援事業【670,175千円】…障害者の自立支援を目的とした各種サービスの利用促進を図る
- 高齢者福祉交通機関利用助成事業【24,520千円】…列車・バス・タクシーを利用する際の料金の一部を助成する

教育・文化の強化・育成とスポーツ振興

- 特別支援教育支援員事業【6,038千円】…教育上特別な支援を必要とする障害のある児童生徒などに対して、学校生活上の介助や学習活動上の支援を行う
- 小中学校校舎等耐震補強事業【180,758千円】…第一小学校校舎・体育館、第五小学校体育館、第一中学校校舎、第三中学校体育館の耐震補強工事を行う

産業・観光の振興と活性化

- 長崎県強い農業づくり交付金事業【144,130千円】…営農対策や新規就農者の育成・確保などの総合的な支援を行う
- 特産品創出事業【1,500千円】…島原の「顔」となる特産品の創出と、販路拡大に向けた取り組みを支援する
- 大手門交番跡地利用事業【14,697千円】…大手門交番跡地を購入・整備し、観光ボランティアガイドの協力を得て観光案内所として活用する

快適環境づくりの推進

- 道路整備事業【96,001千円】…幹線道路などを整備する（制札江里線、小山新山線、上新丁4号線、高島丁椿原線など）
- 街路整備事業【303,000千円】…市街地を縦断・横断する都市計画道路を整備する（霊南山ノ神線、親和町湊広場線など）
- 萩が丘住宅整備事業【441,375千円】…老朽化が著しい住宅を年次計画により建て替える

平成20年度 特別（企業）会計事業

特別（企業）会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入で特定の支出に充てる場合に、一般会計とは別にその経理を明らかにするため設けた会計です。

今年度から、後期高齢者医療特別会計を設けました。

（単位：千円）

国民健康保険事業	6,470,244	温泉給湯事業	84,888
交通災害共済事業	12,485	老人保健	815,329
島原都市計画事業 安中土地区画整理事業	33,477	有明町簡易水道事業	141,623
後期高齢者医療	547,171		
水道事業	● 収益的支出 453,702	● 資本的支出 340,309	

平成20年度 都市計画税

（単位：千円）

事業名	平成20年度
都市計画総務費	124,957
公園費	53,315
街路整備事業費	303,000
公共下水道費	62,843
街なみ環境整備事業費	18,369
公債費（都市計画事業債のみ）	432,483
合計	994,967
財源内訳	
都市計画税	383,087
国庫・県支出金	172,476
市債	204,700
その他特財	9,608
一般財源等	225,096

目的税の使いみち

（単位：千円）

事業名	平成20年度
環境衛生施設整備	7,000
鉱泉源の保護管理施設整備	14,000
消防施設整備	9,500
観光振興	4,300
観光施設整備	14,022
合計	48,822
財源内訳	
入湯税	14,574
一般財源等	34,248

※都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路や公園など、都市計画事業に要する費用の一部として活用されています

※入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設、消防施設、観光施設などの整備や観光の振興に要する費用の一部として活用されています

島原さんの家計簿

平成二十年度一般会計予算額を一人当たり置き換えて、身近な家庭の家計簿のようにまとめてみました。

※予算額を平成二十年三月三十一日現在の人口四万九千八百九人で除して算出しています

収 入			支 出		
項 目	予算上の内容	金 額	項 目	予算上の内容	金 額
給 料	市税、使用料、手数料など	110,350円	食 費 等	市議会議員報酬、職員給与、各種委員報酬など	69,776円
親からの援助	国庫・県支出金、地方交付税など	207,149円	日用品や公共料金	旅費、光熱水費、郵便料および電話料など	48,099円
預金の引き出し	繰入金	25,699円	ガラスなどの修理	維持補修費	2,256円
借 入 入 れ	市 債	33,747円	医 療 費	児童手当、生活保護費、福祉医療費など	74,373円
雑 収 入	諸収入、寄附金など	3,550円	家屋の増改築	普通建設事業など	42,312円
			ロ ー ン の 返 済	公債費	51,071円
			預 金	積立金、貸付金など	11,672円
			町内会費など	各種団体への補助金、一部事務組合負担金	54,017円
			子どもへの仕送り	他会計への繰出金	26,919円
収 入 計		380,495円	支 出 計		380,495円

◎ 市債(市の借入金)の状況についてお知らせします

事業を実施する場合、その年度の財政負担が少なく済むように、国・県の補助金のほか市債の借り入れを行っています。

例えば、市道や農道、港湾、漁港、小中学校、公営住宅、島原復興アリーナ、有明総合文化会館、有明福祉センター、保健センター、火葬場、島原温泉ゆとろぎの湯などの整備費や災害復旧費に活用しています。

〔市債は事業費の財源として借り入れをして、約5～30年かけて返済していくものです(また、交付税の不足額を補うために借り入れるものもあり、これは返済時に交付税に加算されます)〕

●市債の残高と内容について (一般会計の平成20年3月31日現在)

市債(借入金)総額 191億5,656万4千円

主なものとして 134億5,594万円(道路や学校などの整備事業に活用)

3,813万6千円(災害復旧費に活用)

4億4,140万円(事業費に対する県からの借入金)

42億7,444万9千円(交付税の不足額を補うもの)

〔市債のうち実質市で負担していかなければならない額 約66億円(全体の34%)〕
〔市債のうち国の交付税に算入されるものの額 約126億円(全体の66%)〕

※今後とも市債残高に配慮しながら、合併の特例措置である国の合併補助金(3億円)や県の合併交付金(5億円)とともに、償還時に約3分の2の交付税措置がある合併特例債(平成27年度までに約116億円の借り入れが可能)などを活用して事業を実施していきます

●市債の返済状況について (平成18年度決算に基づくもの)

元利償還金 23億7,781万2千円 (元金 19億7,658万3千円)
(公債費といいます) (利子 4億 122万9千円)

※償還金に対して公営住宅使用料などを約1億4,800万円充てており、また交付税に算入された額が約11億1,600万円となっています。従いまして、市が実質負担した額は約11億1,400万円です